

市内で起業を目指す人
起業して間もない人

にしのみや起業家支援センター

起業の悩みは **みやスタ** で解決!



にしのみや起業家支援センター「通称：みやスタ」とは、令和4年(2022年)にオープンした、西宮商工会議所が運営するワンストップの起業家支援施設です。起業に関する相談窓口をはじめ、さまざまなメニューで起業家の支援を行っています



point

ワークスタイルに合わせた施設・サービスが利用できる

- ワークスペースやミーティングルーム、最新の撮影機材を設置した情報発信ルーム
- 西宮商工会議所(同センター内)の経営指導員に悩み相談ができる
- 自宅住所を公開したくない人向けの「住所利用サービス」



point

起業の各ステージに合わせたセミナーが受講できる

- 起業に必要なノウハウを4日間ですっかり学べる「起業塾」
- 知りたいテーマをピンポイントで学べる「みやスタゼミ」
- 先輩起業家の体験談を聞くことができる「起業家交流会」など

大募集

みやスタ ビジネスプランコンテスト

コンテスト入賞者には賞金あり

起業家の創造性・実現性・継続性のあるビジネスプランを募集しています。

書類選考後、来年2月9日(金)に開催する「みやスタビジネスプランコンテスト」に出場するファイナリスト6人を選出。ファイナリストには専門家が事業のブラッシュアップを実施します。ぜひご応募ください。

【対象】

- ▷ 起業予定(おおむね1年以内)の人
- ▷ 起業初期(5年以下)の人

【応募】

9月30日までにみやスタのホームページ

にしのみや起業家支援センター



0798・33・1257

営業時間 | 月曜～金曜(祝・休日を除く)の午前9時～午後5時
住所 | 榎塚町2-20(西宮商工会館3階)

みやスタ

検索



調査にご協力を

民生委員による 高齢者実態把握調査を行います

問 地域共生推進課(0798・35・3032)

市では、年に1回、日常の見守りや緊急時に備えて「高齢者実態把握調査」を行っています。調査は70歳以上の一人暮らしや高齢者のみの世帯を中心に行います(その他の世帯も必要に応じて訪問することがあります)。

9月から民生委員証を携帯した民生委員が訪問し、世帯の状況や緊急連絡先などの聞き取りを行っています(留守の場合はちらしを投函)。

調査は、災害などの緊急時に円滑な対応ができるよう事前の情報把握を行うものです。可能な限りのご協力をお願いします。



←民生委員が携帯している民生委員・児童委員証

緊急時の安否確認

「一人暮らしの高齢者の家のポストに新聞がたまっていて、インターホンを押しても反応がない」などの通報を受けた場合の安否確認に、調査で聞き取りした緊急連絡先を活用します

特殊詐欺被害の防止啓発

調査時に、市内警察署との連携協定(※)に基づいた啓発活動を行い、特殊詐欺被害の防止に協力していきます

(※)民生委員・児童委員会は、西宮警察署・甲子園警察署と「特殊詐欺等の犯罪被害防止に関する連携協定」を締結しています

先日、漫画家の佐野菜見さんの訃報が届きました。佐野さんは、西宮市出身で県立鳴尾高校を卒業されています。作品のうちの1つの「坂本ですが?」は、ワールでスタイリッシュな主人公(坂本)の学園生活を描いたコミックです。連載中に「コミックナタリー大賞」第1位や「このマンガがすごい!2014」のオトコ編第2位にランクインされるなどの人気作品で、2016年にはアニメ化もされました。作中には、阪神沿線や主人公の通う高校のモデルとなった鳴尾高校などの実在する風景が多数描かれており、市と関係体により作中に登場する場所を紹介した「西宮COOL探訪マップ」も作成されました。現在も里中町2丁目に主人公が描かれたラッピング自動販売機が設置されています。ぜひ作品に目を通していただき、また現地で作中の風景を探してみたいかがでしょう。

西宮で育ち、西宮の風景を描いた作品を残された佐野さんの、余りにも早すぎるご逝去は残念でなりません。

しかし、佐野さんは、作られた作品や描かれた西宮の風景を通してこれからも生き続けます。西宮の素晴らしさを発信してくれた佐野さんに改めて感謝を申し上げ、哀悼の意を表します。

▲「西宮cool探訪マップ」(※)配布は終了しています

学文の
坂本ですが
鳥渡る

第十五回
西宮市長石井登志郎

石井市長の
てくてく句
歳時記